



オーストリッチ革を用いた女性靴

<p><b>主な事業内容</b></p> <p>各種エキゾチックレザーを用いた高級女性靴の製造・販売</p>	<p><b>主な取引先(納入先)</b></p> <p>各種小売店、ブティック、呉服店、宝石店、催事商社、百貨店など</p>	<p><b>主な製品</b></p> <p>爬虫類の皮革や牛革を使用した女性靴および小物雑貨</p>
--	--	--

**社長あいさつ**



代表取締役  
**丸吉 肇さん**

弊社は熟練の職人が一品一品、心を込め手作りで靴を仕上げる企業です。爬虫類やサメ、ダチョウ革など希少な素材選択に加え、木型製作や縫製手法にこだわり、「究極の履き心地」を追求しています。本物を求める女性の方々へ、一度「新宿屋」の靴を手にとっていただければ幸いです。

**主な保有設備**

- 皮漉機
- ミシン

大阪 03

住 所 / 〒537-0022  
大阪市東成区  
中本5-19-11

T E L / 06-6976-9850

F A X / 06-6976-9855

創 業 / 平成27年12月7日

設 立 / 平成27年12月7日

資本金 / 300万円

従業員 / 3名



<https://shinjukuya.com/>

株式会社 新宿屋

天然素材を用いた履き心地良い高級女性靴を提供

- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- オンライン技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット
- 量産対応

業務内容  
培った商品ブランドの  
継承を決意し、独立

ワニやダチョウ、サメなど希少なエキゾチックレザーを用いた手作りの女性靴ブランド「shinjukuya」が誕生したのは昭和49年。丸吉肇社長が「長年培ったブランドを世間に責任を持って残していきたい」と前職の靴メーカーから独立。平成27年に同ブランドを買い受け、新宿屋を創設した。販売は百貨店や小売店の催事場で行う対面接客が基本。顧客の足に合ったオンラインの靴をオーダーメイドで提供する。ただし、近年はコロナ禍にあつて対面での販売が制限される状況。得意先とのつながりを維持しつつ、ブランド力の強化や多様な商品展開で顧客層の拡大に取り組んでいる。

強み  
熟練技術とノウハウを  
発揮し、顧客に満足感

「shinjukuya」ブランドは日本でエキゾチックレザーを用いた女性靴の先駆的存在。高級感や履き心地とともに、強靱で丈夫な特性が珍重されるオーストリッチ(ダチョウ)の靴なら、「20〜30年は履き続けられる」と丸吉社長は説明する。ただ製造には、牛革

顧客創造  
多様な商品構成で  
需要層の拡大を図る

新宿屋ではエキゾチックレザーによる「shinjukuya」ブランドとともに、牛革を素材とした比較的価格帯の「Jun. Jun」ブランドを設けている。「顧客層の拡大を図るうえで高級ブランドへ誘導するきっかけにしたい」と丸吉社長が独立後に立ち上げた。販売網や顧客の足を重視した製造法などは両ブランド共通だ。現状では、エキゾチックレザー製品と並ぶ受注実績を上げていく。さらに、コロナ禍の取り組みとして、未利用のクロコダイル残皮を用いた小物雑貨「クロコ・テディ」を開発。クラウドファンディングを活用し、販売を始めた。高級バッグの飾り(チャーム)として新たな需要開拓に挑む。



バッグの飾り「クロコ・テディ」



職人による靴の製造風景